



長崎市消防局

総合消防情報システム

NAGASAKI FIRE DEPARTMENT



だれもが安全安心で 快適に暮らし続けられるまちを めざして。



ごあいさつ

長崎市は、1571年にポルトガル貿易船の入港以来、長崎港を中心とした日本と海外をつなぐ港湾都市として発展を遂げ、今年の2021年（令和3年）には開港から450年という記念すべき節目の年を迎えます。長崎市では現在、2021年秋に開業予定の「長崎のもぞき恐竜パーク」やMICE施設「出島メッセ長崎」をはじめ、2022年以降の新幹線の暫定開業や、新市庁舎の開庁、長崎スタジアムシティの開業など、まさに「100年に一度の新しいまちづくり」が進んでいます。

このように変革を続ける長崎市の中において、まちづくりの基盤となる皆さまの安全安心を確保する取組みの一つとして、このたび、平成19年から運用を続けてまいりました総合消防情報システムの更新整備を行いました。

今回の更新では、最新の情報通信技術の導入により、機能・操作性・処理能力の向上が図られたほか、新たに、消防団員への出動指令として地図付きメールを送信する機能や、音声による119番通報が困難な方が円滑に通報を行えるよう、スマートフォンなどから簡単な操作で通報ができるNET119緊急通報システムを導入しました。

近年、全国各地で甚大な被害をもたらす各種災害が発生していますが、この総合消防情報システムを活用し、だれもが安全で安心して暮らし続けられるまちづくりを推進してまいりますので、今後とも一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年3月吉日 長崎市長 田上 富久

総合消防情報システム

3つのシステムが連携し、迅速な災害対応と効果的な情報管理を実現します。



NAGASAKI FIRE
DEPARTMENT

高機能消防指令管制システム

長崎市消防局高機能消防指令管制システムの特長

I

119番通報受付体制の強化

- ▶ 自動出動指定装置
- ▶ 統合型位置情報システム
- ▶ NET119緊急通報システム

II

現場到着までの時間短縮

- ▶ 車両運用管理装置・端末装置
- ▶ 経路探索装置
- ▶ メール指令装置・順次指令装置

III

大規模災害対応能力の強化

- ▶ 大規模災害に対応した指令台運用
- ▶ 現場映像送受信システム
- ▶ 災害対策本部設備

メール指令装置・順次指令装置

消防団員の携帯電話や関係機関に、指令情報をEメールや電話音声で自動的に一斉配信し、消防団員や関係者に迅速な情報伝達を行います。また、防災メールと連動し、市民に災害発生を知らせます。



【出動】

出動隊は車両運用端末装置により現場までの最短ルートを確認し、緊急走行にて現場に急行します。



災害通報の受付から出動までの流れ

119番通報受付

発信地表示
災害地点の決定

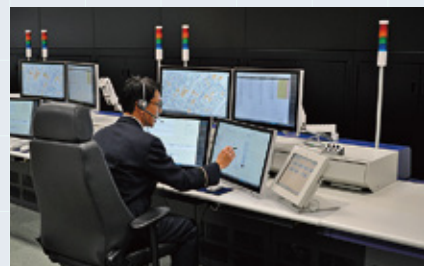
災害種別決定
出動隊編成

出動指令

出動

消防局指令室

長崎市消防局管内(長崎市・長与町・時津町)からの119番通報は、全て消防局の指令室で受信し、消防隊・救急隊に出動指令を行います。



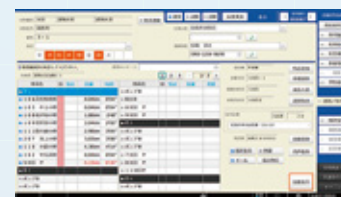
統合型位置情報システム・ 地図等検索装置

通報者から正確な位置情報が得られない場合でも、本システムにより通報地点を素早く特定することができます。より迅速な出動指令、現場活動が可能となります。



車両運用管理装置・ 自動出動指定装置

車両動態とリアルタイムの車両位置を常時把握しています。災害種別・規模に応じ、出向中の車両を含め、災害現場に近い順に出動隊を自動で選別・編成することにより、出動指令までの時間をできる限り短縮します。



指令制御装置

音声合成装置により消防署所内に出動指令を行うとともに、詳細な指令情報を指令書にて伝達します。出向中の車両にも、車両運用端末装置、消防救急無線により確実に指令を伝達します。



車両運用端末装置

消防車・救急車に設置しており、指令情報、道路情報、水利情報、他の出動隊の位置などの各種支援情報を確認することにより、効率的な消防業務を行います。出向中に指令を受けた場合でも、端末画面で各種情報の確認を行うことで、円滑に活動することができます。



高機能消防指令管制システム

各種装置の概要

指令装置

指令装置はタッチパネルディスプレイ4画面で構成され、119番通報の受付のほか指令管制業務に必要な有線、無線通信を行うとともに、自動出動指定装置、地図等検索装置により、災害地点の特定や出動隊の選定、出動指令を迅速に行います。

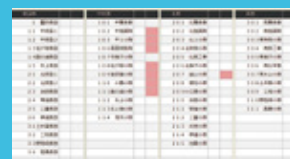
▼地図等検索装置▼

管内の住宅地図、道路地図、属性データを保有し、119番通報受付時に自動出動指定装置、統合型位置情報システムと連動して現場付近の詳細地図を表示します。また、消防車・救急車のリアルタイムの位置、支援情報を表示することができます。



▼多目的表示機能▼

車両一覧や病院情報などの指令管制業務に必要な支援情報を状況に応じて表示させることができます。



地図用ディスプレイ

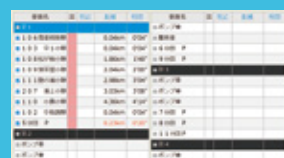
多目的ディスプレイ

自動出動用ディスプレイ

受付補助ディスプレイ

▼自動出動指定装置▼

地図用ディスプレイで特定した災害地点や、災害種別・規模等の情報から、災害現場に近く、災害種別に合った最適な車両を自動的に選別し、迅速に出動指令を行うことができます。



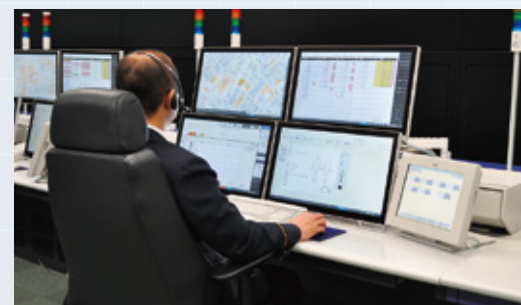
▼手書きメモ機能▼

作成した手書きメモ情報を画像として直接車両運用端末装置に送ることができます。文字情報や必要事項を書き込んだ地図など、現場活動に必要な情報をより正確に伝達することができます。

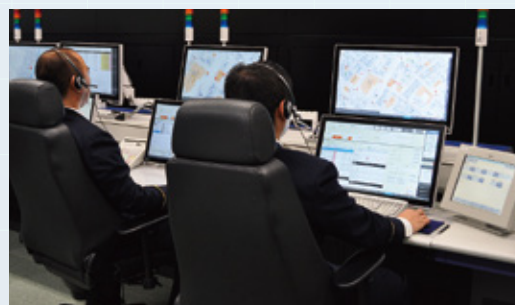


大規模災害に対応した指令台運用

通常は指令台1台につき4画面を使用しますが、大規模災害時など通報が集中する状況下においては、指令員を増員し1台2画面モードに切り替えることで、より多くの119番通報に対応できる受付体制を確立します。



【通常時】4画面運用



【大規模災害時】2画面運用×2に分離

NET119緊急通報システム



聴覚、言語機能障害等を有している方や音声通話による通報に不安がある方が、スマートフォン等を用いて音声によらない緊急通報を行うことができるシステムです。GPSによる位置情報から通報場所を特定できるなど簡単な操作で通報内容を伝えることができます。

消防情報共有システム



活動中の災害事案や車両の運用状況などのリアルタイムの情報を各消防署所で検索し、確認することができます。消防局、署所間で情報を共有し、連携して迅速・的確な災害対応を行うことができます。

現場映像送受信システム

災害現場の隊員が端末で撮影した現場の映像をリアルタイムに指令室や消防署に伝送します。視覚情報で現場情報を共有することにより、現場に必要な支援などをより正確に把握し、的確に対応することができます。



災害対策本部設備



大規模災害時に災害対応の中心となる災害対策本部に設置しています。災害発生・対応状況や車両運用状況、気象情報などのあらゆる情報を迅速に把握・共有し、災害規模や状況に応じて部隊運用などの指揮統制を行います。

表示盤

指令室の前面に配置した12画面の表示盤に、車両運用状況や119番通報受付状況、現場映像などを表示します。指令室内で情報共有を図りながら、災害状況に応じた現場活動全般の支援を行います。



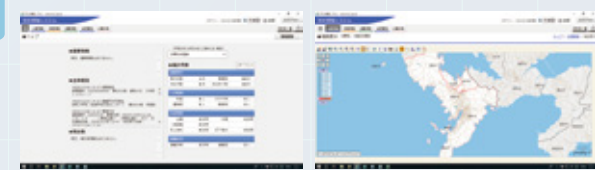
消防情報支援システム

防火対象物、危険物施設、消防水利、道路等の情報を一元管理するシステムであり、高機能消防指令管制システムと連携し、消防・救急活動時に有効な情報として活用します。また、活動時に登録されたデータを基にした報告書作成、統計業務のほか、通常業務を支援し、効率的な業務運営を行います。



防災情報システム

災害時に、被害情報、活動情報、支援情報などの各種情報を災害対策本部を中心に市全体で共有し、防災活動の支援を行うほか、避難所情報の管理や職員参集の通知などを行います。高機能消防指令管制システムと連携することにより、119番通報で受信した災害発生情報を素早く共有し対応を行います。



長崎市消防局の管轄区域



①中央消防署

〒850-0032 長崎市興善町3番1号
TEL095-820-0119

②矢上出張所

③松が枝出張所

④蛸茶屋出張所

⑤飽の浦出張所

⑥小島出張所

⑦茂木出張所

⑧北消防署

〒852-8134 長崎市大橋町16番1号
TEL095-848-0119

⑨浜田出張所

⑩浦上出張所

⑪滑石出張所

⑫小江原出張所

⑬三重出張所

⑭式見派出所

⑮神浦出張所

⑯池島派出所

⑰琴海出張所

⑱南消防署

〒850-0961 長崎市小倉町3丁目76番地78
TEL095-879-6119

⑲土井首出張所

⑳三和出張所

㉑野母崎出張所

㉒高島出張所

長崎市消防局

〒850-0032 長崎県長崎市興善町3番1号
TEL095-822-0461 FAX095-820-8872